

春の全国東京都予選大会における公認指導者資格の確認方法について

東京都所属チーム関係者の皆様

いつも東京都ドッジボール協会に多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年度より、全国大会の出場権のある大会において、ベンチ入りするチーム役員（監督・コーチ・マネージャー）の内、1名以上が公認指導者資格（準指導員・区分Ⅰ/区分Ⅱ・日本スポーツ協会公認ドッジボール指導員の何れかの資格）を保有していることが義務づけられております。

つきましては、各試合前にコートマスターが確認を行いますので、資格保有者は、2018 JDBA MEMBER'S CARD 個人会員証をネックストラップ付名札に入れて首から下げて各試合ベンチ入りして下さい。なおネックストラップ付名札は、各チームでご用意下さい。

当日、個人会員証を忘れて、公認指導者資格確認が出来ない場合は、チームは試合を行なえなくなりますので、絶対に忘れないようお願いいたします。

また、スムーズな確認作業を行えるように、ご協力をお願いいたします。

なお、来年度より、ベンチ入りするチーム役員(監督・コーチ・マネージャー)すべての人が公認指導者資格（準指導員・区分Ⅰ/区分Ⅱ・日本スポーツ協会公認ドッジボール指導員の何れかの資格）を保有していることが義務づけられますので、資格取得のほどよろしくお願いいたします。

何かご不明点などございましたら競技委員長平間崇 (t.hirama@tdba.jp)までお問い合わせ下さい。

東京都ドッジボール協会 競技委員長 平間崇